

注 記 表

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの…移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品及び原材料…最終仕入原価法に基づく原価法を採用しております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産…建物は法人税法に規定する定額法、建物以外は法人税法に規定する定率法を採用しております。

ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、改正後の法人税法に規定する定額法によっております。

また、取得価額が 10 万円以上 30 万円未満の少額資産については一括にて償却する方法を採用しております。

②無形固定資産…定額法を採用しております。

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金…売掛債権・貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により回収不能見積額を計上しております。

(5) 収益及び費用の計上基準

収益については実現主義により、費用については発生主義により認識し、計上しております。

(6) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①リース取引の処理方法

リース物件の所有者が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

②消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

(7) 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

株主資本等変動計算書に関する注記

当期末における発行済株式の数

普通株式	20,000 株
前期末株式数	20,000 株
当期増加株式数	0 株
当期減少株式数	0 株
当期末株式数	20,000 株

当期末における自己株式の数

自己株式はありません。

一株当たり情報に関する注記

一株当たり純資産額	27,401 円 59 銭
一株当たり当期純利益金額	2,293 円 04 銭